

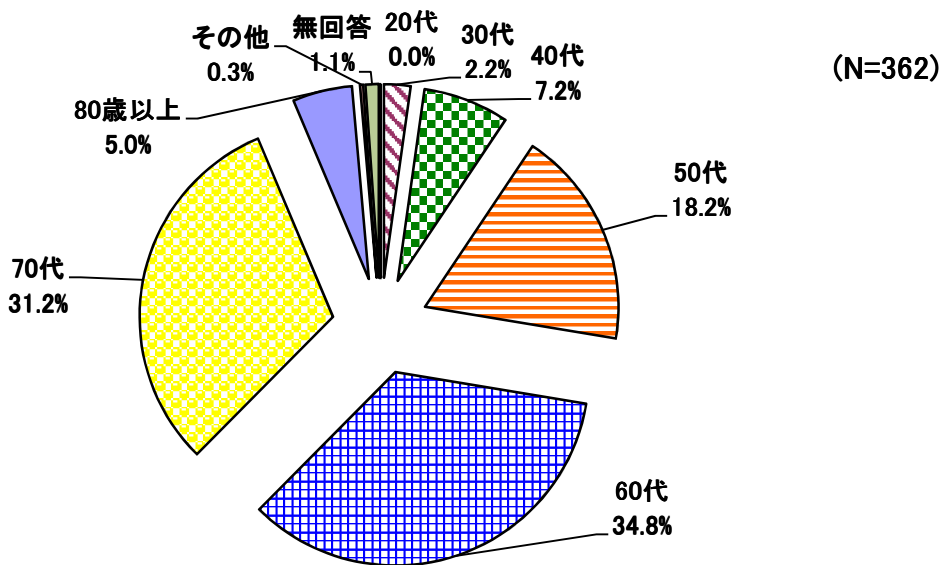
金子稚子氏「死ぬことと、生きることは同じ」講演会 アンケート結果

一般来場者数 440人
アンケート回収数 362枚
回収率 82.3%

1 ご本人のことについて

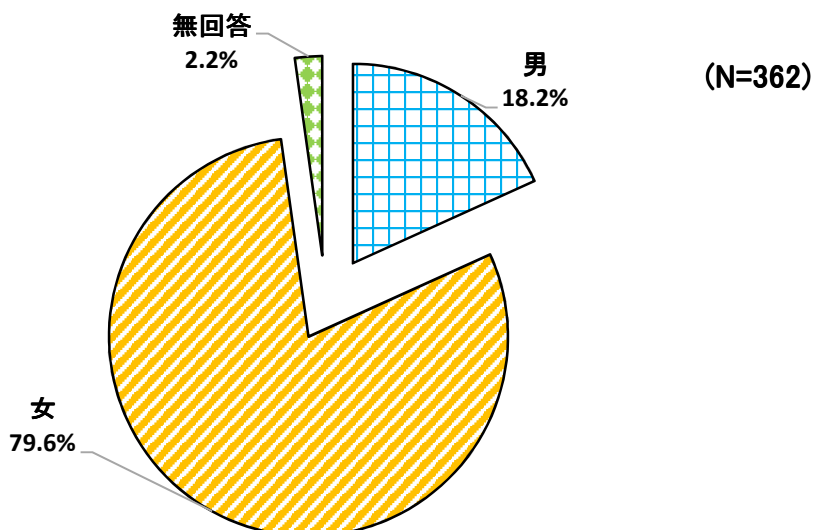
回答者の年代

・年齢では「60代」(34.8%)と最も多く、次いで「70代」(31.2%)、「50代」(18.2%)、「40代」(7.2%)、「80歳以上」(5.0%)、「30歳以上」(2.2%)となっている。



回答者の性別

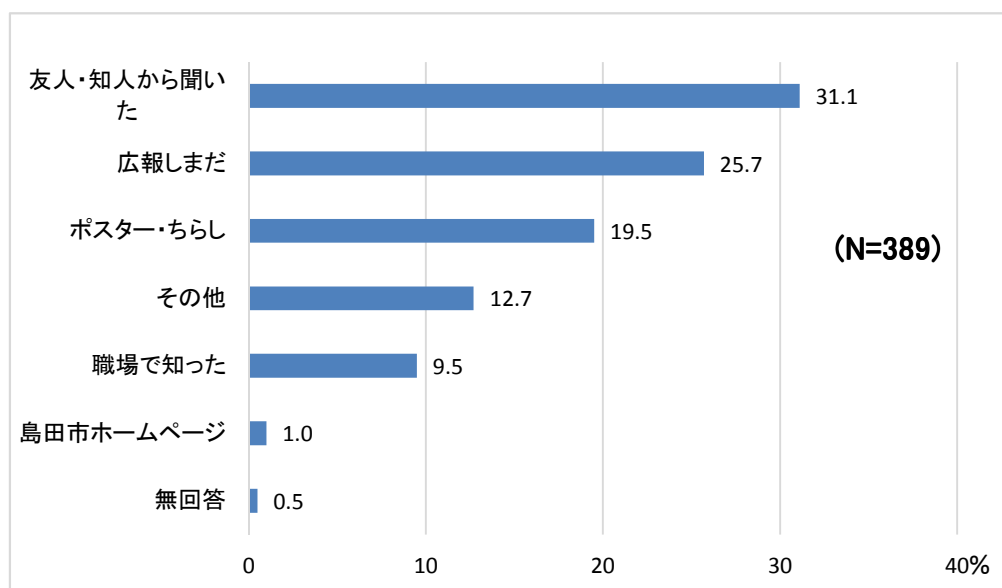
・性別では「男性」(18.2%)、「女性」(79.6%)と、女性が多くなっている。



2 金子稚子氏講演会「死ぬことと、生きることは同じ」について

問1 金子稚子氏講演会「死ぬことと、生きることは同じ」の開催は何で知りましたか？

「友人・知人から聞いた」が(31.1%)と最も多く、「広報しまだ」が(25.7%)、「ポスター・ちらし」(19.5%)、「その他」(12.7%)、「職場で知った」(9.5%)、「ホームページ」(1.0%)となっている。

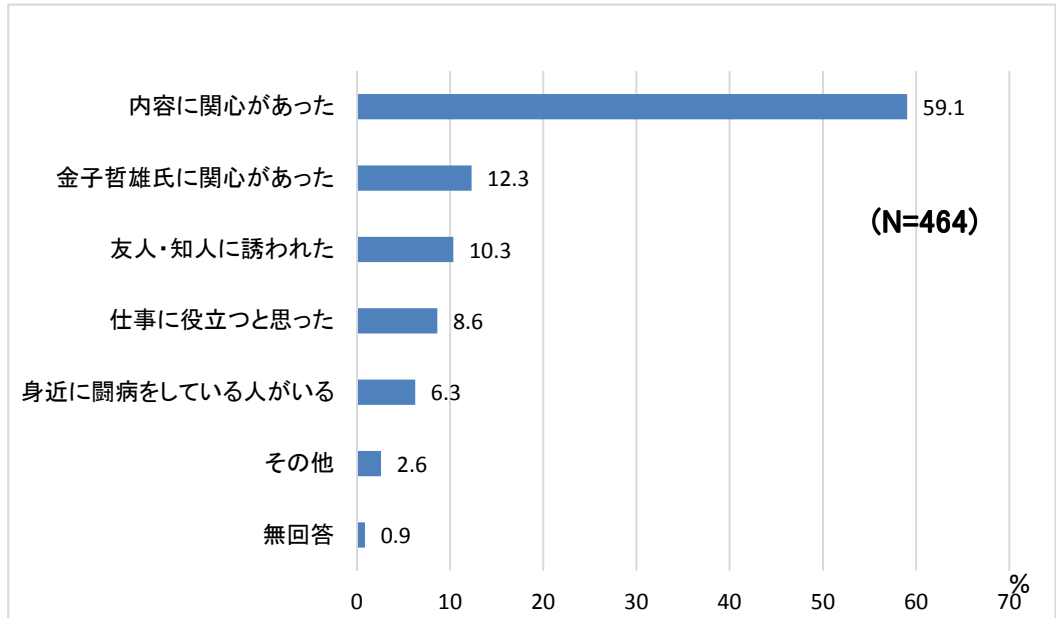


《 その他 》

意見	意見数
民生委員や保健委員の会議・案内	30
はなみずきセンターの講座に参加したときのちらし	6
親・娘から	2
ラジオ	2
他の勉強会で	2
地区のいきいきサロンで	1
(ケアマネから)介護を利用している家の方からの紹介	1
チケットを頂いた	1

問2 講演会を聴いてみようと思った動機は何ですか？

・「内容に関心があった」(59.1%)と最も多く、「金子哲雄氏に関心があった」(12.3%)、友人・知人に誘われた(10.3%)、「仕事に役立つと思った」(8.6%)、「身近に闘病をしている人がいる」(6.3%)、「その他」(2.6%)となっている。

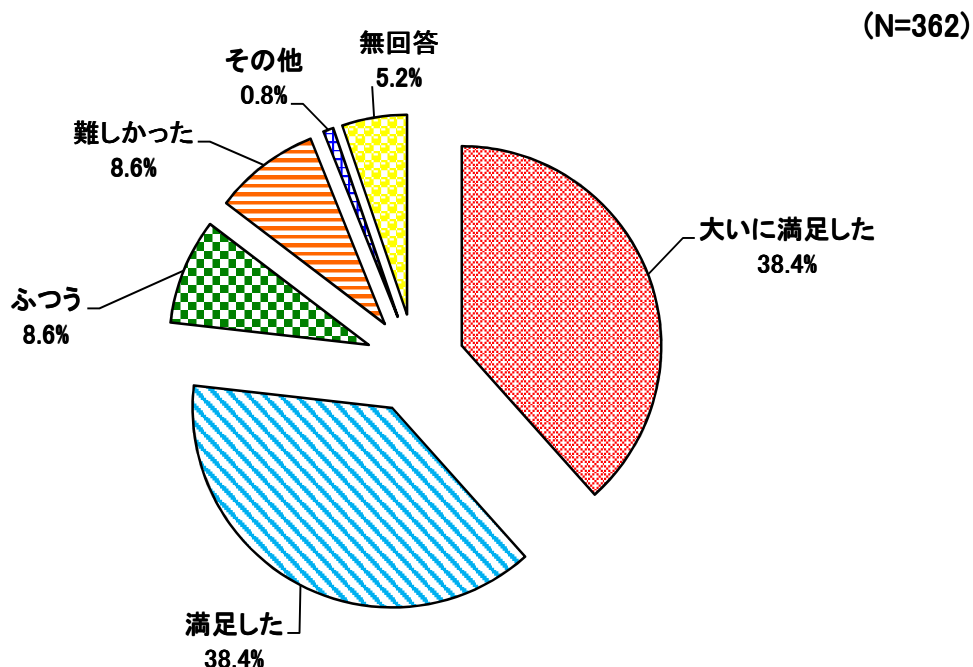


意見	性別	年代
《 内容に関心があった 》		
自分の妻、娘2人も病院に関係しているので看護師は妻と娘、もう1人は管理栄養士として。	男性	70代
老親がいるので、必要を感じて。	女性	50代
父や夫の死。	女性	50代
意見		
《 金子哲雄氏に関心があった 》		
著書は読ませていただいて感銘！！	男性	70代
《 仕事に役立つと思った 》		
活動に役立つと思った。	男性	80歳以上
《 その他 》		
父にさそわれた。	男性	11歳
タイトルを見て興味を持った。	男性	50代
生きることについて、考えたかった。	男性	50代
ラジオでも聞きました。	女性	60代
自分自身のこととして関心があった。	女性	60代
有意義な時間を過ごしたいと思った。	女性	60代
これから自分に残された人生 生きていくのに何か役にたてる事ができたらいいなと思いました。	女性	60代
稚子さんの生の声を聞きたかった。	女性	40代

大病をわずらった経験から。	女性	50代
金子稚子さんに関心があった。	女性	70代
今まで在宅介護して、最近夫を亡くしたばかりですので。	女性	70代

問3 「死ぬことと、生きることは同じ」について感想を伺います。

・「大いに満足した」(38.4%)、「満足した」(38.4%)、「ふつう」(8.6%)、「難しかった」(8.6%)、「その他」(0.8%)



意見	性別	年代
《 大いに満足した 》		
とても歯切れ良く、声のトーンも良い。聞きやすかった！！ありがとうございました。	女性	60代
一年前に同じ経験をしました。	女性	80歳以上
生きる事の大切な事を教えていただきありがとうございます。	不明	不明
医療と人間関係の尊さを知り、家で話を思い返し、話し合いをしたいと思います。	不明	不明
《 満足した 》		
参考になりました。	男性	70代
《 ふつう 》		
聞く人の年齢により受け取り方は違う。	女性	60代
《 難しかった 》		
完全に理解できる事は死ぬ時かな？	女性	60代
解るようで難しいテーマだった。親が教える最後の教え・・・の言葉が残りました。	女性	60代
隣人の死、20年介護の末、なくなった家族の死にあっても自分の死を考えると未知の事。段階を踏んで整理していきたい。	女性	60代
《 その他 》		
一般市民 高齢者に対しては難しすぎる講演だと思う。	男性	50代
夫との死別体験からの講演って伝わりにくい。むづかしい。	女性	60代
大いに満足 一年前に同じ経験をしました。	女性	80歳以上

問4 本日の催し物及び在宅医療について御意見がございましたら、ご自由にお書きください。

意見	性別	年代
本日は、催し物を有難く聞かしていただきました。	男性	80歳以上
大変良かったと思います。	男性	60代
よい人生勉強の時間でした！	男性	60代
いままでの人生でいろいろの講演を聞いて来ましたが、本日は生まれて初めて耳にする事で参考というよりも新しい道が開けました。	男性	70代
死生観の意味の重さがよくわかりました。ありがとうございました。	男性	40代
ありがとうございました。	男性	70代
大変いい話をありがとうございました。	男性	70代
医療資源が少ない中、2025年に向け、市民の考え方を考える取組みを実施していただき、大変参考になります。	男性	50代
在宅医療に対する考えが理解できる様になった。最初「死ぬことと生きることは同じ」の意味が理解できなかつたが、講演を開いてなるほどなどわかる様な気がした。いい話を聞かせて頂き、経験者は強いと思った。	女性	50代
今後の生き方に参考になりました。	女性	60代
自分の生き方、死生観を考えるきっかけとなりました。	女性	50代
とてもよい勉強になりました。	女性	70代
なかなかむずかしい内容でしたが、今後の自分の生活の参考になりました。ありがとうございました。	女性	50代
自分が介護の仕事についてのも父の介護がきっかけでした。最後の「死生観」は、涙が出るほど感じました。	女性	60代
有り難うございました。パートナーに良い死をむかえさせたいと思いました。	女性	60代
島田市にもこれから在宅医療を必要とする人がふえていくなか、このような市民一人1人が、死ぬことに対して勉強していくべきだと思いました。今回の講演会は私にとってとても貴重なお話でした。	女性	40代
最後のしつけを教えてもらった。	女性	60代
有意義だった。	女性	60代
40歳代の若い人(人生途中)の死と死が目前に迫った人の体験をリアルに聞いた講演でした。私も夫の死後7年が経ちましたが、職業として何人もの人を看取ったので、死者が死をどのように受けとめていたのかよくわかりました。死の目の前の人の視点でのお話 とても良かったです。終活すべて云して死にたいと思う日々です。	女性	70代
とても身近で自分におきかえて聞かせていただきました。	女性	70代
実に内容の濃い話だった。	女性	70代
体験からもとづくお話で一つ一つ身にしみました。よいすばらしい話をありがとうございました。	女性	60代
聞けて良かった。	女性	60代
考えさせられる事 多くありました。	女性	70代
死ぬことと生きることは同じ、よくわかります。	女性	60代
以前から金子稚子さんの講演会に興味がありました。今回、このような機会がありうれしかったです。現在、入院患者さんは高齢化(90代)しており、病院より今まで住み慣れた家で最期をむかえることが一番大切ではないかと思っています。その人の意思を尊重することが大切だということもわかりました。	女性	50代

もう一度聞きたい。	女性	70代
私は今までに多くのことを学んでいたことを改めて気付かされました。ありがとうございました。	女性	50代
私は義父が大腸ガンから肝臓ガンにもなり、入院していましたが、最後は住み慣れた我が家で看取りたいと思い、家族ぐるみで最後の数ヶ月を看病しました。そして私の腕の中で「あっ」と言って息を引きとり、その様子を主人がすぐ前でみていてくれました。自分もやがて死にます。日頃の生き方、主人と心通う関係を深めていきたいと痛感しました。よい講演を企画して下さい本当にありがとうございました。	女性	70代
地域医療にもたずさわっておりますが、家にも介護がいる人もおります。とても参考になったと思います。	女性	60代
これから自身に大いにかかわってくると思いますから、お話を聞くのは良い機会と思いました。	女性	70代
大変参考になりました。ありがとうございました。	女性	60代
「あなたは どのように死に方を残すのか」前向きな考え方を知りました。ありがとうございました。	女性	50代
本当に心にひびく講演でした。	女性	70代
熱く語って下さいましたが、体験があったからのことばで参考になりました。その時にどうなるか、自分の生き方を改め直す良い機会でした。ご夫婦二人で聞くことも大事ですね。	女性	70代
漠然と考えていた「死」についてじっくり考えてみようと思える機会をいただきました。ありがとうございました。	女性	50代
自分の思い、考え方について今一度しっかり決めること、準備が必要とよく分かりました。	女性	60代
生きていることがより身近に感じました。	女性	60代
大変よいお話でわかりやすくよかったです。勇気を頂きました。	女性	60代
私は教会(キリスト)に通っています。主人も私も牧師先生に相談しています。お墓も教会共同のお墓に入る事になっています。葬送曲も既に作ってもらっています(賛美歌) 本当に素晴らしい講演でした。有難う存じました。延命治療をしないでほしいと書いてあります。	女性	80歳以上
とても良いお話でした。	女性	60代
今まで病院で終わりたいと思っていたが、皆と一緒に在宅でと考える。死はこわくない。明るい事だと思った。	女性	70代
主人が臨死体験しており、同じ事や、だから今を一所懸命生きるとよくいいます。ですから、自分も死にそうでも、たんたんと生きてくれています。今日は、すごく理解できよかったです。ありがとうございました。	女性	50代
《 要望 》		
在宅医療を支えるメカニズム(体系)を構築しないといけない。悲しい話でした。	男性	70代
施設に入所すれば経費が掛かるし、在宅介護となれば人(家族)が付く事になりと色々問題が発生してきます。医療の負担等もっともっと行政・国が考えて頂きたいと思います。	男性	60代
在宅医療、介護の大切さ、大変な事の理解が深まりました。行政、医療よりの指導が期待される。	男性	70代
もっと、もっと在宅医療が実現する事をのぞみます。	男性	50代
24時間訪問看護ステーションの増設を要望、在宅医療医師の養成、在宅医療診療所への人的、財政的支援の実施の要望。	男性	70代
在宅医療が看取りとして最もよい場であるために、そのサポートの充実が大切であると思います。	女性	50代

本当にもっと多くの人に聞いてほしいと思う。考えることで生き方が変わると思いますが。	女性	40代
若い人達にもわかりやすくきいてもらえる講演会があれば良いと思います。	女性	60代
夫との死別体験からの講演って伝わりにくい。むつかしい。死への準備の大切さ、叶うなら、人は、自宅で最期を迎えられたらと願っていると思うので、自分が看取る側においても看取られる側においても安心して叶うような制度が充実していくことを希望します。	女性	60代
在宅医療の推進 がんばって下さい。	女性	40代
開業医は忙しいし、決まった日時にしか往診できず、急な時の対応が出来ない。4月から訪看ステーションが始まるようだが・・・ 往診専門の医師があればいいと思う。在宅介護にと進められているが、安心して在宅で介護できる島田市になってほしい。私の母も在宅で見えていたが、医療的処置が出来ず、療養病院で最期を迎えました。できるなら自宅で最期をと思っていました、かないませんでした。亡くなった今でも、これでよかったのか・・・と自問自答しています。	女性	50代
在宅医療について、もっと勉強できる場を多く企画して下さい。	女性	60代
私の弟の子供 28歳でがんで亡くなりました。在宅医療はむずかしくて病院で亡くなりました。死に関する話ばかりで、生きる事についても話してほしかった。	女性	70代
高齢化に伴う在宅医療の充実を望みます。	女性	50代
身近な事で考えさせられましたが、少々難しかった。こう云う機会を多く開いて欲しいと思います。まだまだ宣伝が不足だと思いますので、市民に届く様になったらと思います。	女性	70代
別の視点から又、講演をやってほしい。様々な人に。	女性	50代
介護と看護の壁を無くす事が必然だと思います。認知の方と高齢の方をひとくりにする事をも再度挑戦して頂きたい。質疑応答の時間があっても良かったのではないかと。	女性	40代
市内の在宅医療の具体例など聞かせてほしいと思います。	女性	60代
《 その他 》		
医療と人間関係の尊さを知り、家で話を思い返し、話合いをしたいと思います。	不明	不明
大いに考えさせられました。	男性	70代
在宅介護についてメディアやドキュメントで観る機会も増えてきているが、考えるよい機会となった。	男性	70代
事前に話しておく事の大切さを感じました。	男性	40代
今年70代に入りました。10年前に両親を在宅で送り、今は、2人の姉をそれぞれの家で見ています。今は元気ですが、90代になっていますので、私が1人になった時、不安が有ります。しかし、自分の死を静かに受け入れていきたいと思っていました。今日の金子さんの話を聞いて私の死を送ってくれる人たちと自分の死について話合いを何度もしていこうと思います。	男性	70代
死に方を良く考える必要があります。	男性	60代
約5年前に在宅(約1年)で義母を見送った。最期は、ストップウォッチでのcountdownで「死」を実感したが、当時の在宅医の人間性に触れ、心強かった。その後、その医師は島田を離れたとの事。残念！！スタッフの人間的な心遣いがpointと思われる。私も現在、古稀を迎え、終活の時期になり、今講演を参考にしたい。	男性	70代
死が近づいて来た時、私は夫に身体をまかせようと思う。	女性	70代
終活を考えるよい機会になりました。	女性	50代
たいへん勉強になりました。死ぬことも大変だなと思いました。	女性	60代
考える事にしたいと思います。	女性	70代

支えてもらえるところがあることは、心強く感じました。	女性	60代
亡くなった父、生きてる母のこと、夫のことなど思い浮かべながら聴きました。	女性	60代
死＝恐れる事 寂しい事って思っていたけど、何か次に残せる事あるんだって思うとこわくなくなった！！	女性	50代
在宅で死を迎えることの意味がなんとなくわかりました。死を目の前にした方に対し、どんな関わり方ができるか日々、問うていきたいと思えます。	女性	40代
在宅医療について自信がありません。助けをかりて、がんばろうと言う気がしてきました。仲よく迎えれたら最高です。	女性	70代
死にゆく本人でなければ絶対にわからないという言葉が心に残りました。仕事でみとりにかかわるだけに、もっと深く考えたいと思えます。	女性	60代
友人がカルチノイドを発症し、治療中です。病名を聞いて、真っ先にうかんだのは、金子哲雄氏でした。私自身、認知症の母を在宅介護しております。そう遠くない母の最期どう送るのがよいか考えたいと思えます。もちろん私自身の死についても……	女性	50代
最期の選択、深く考えさせられました。生きることって大変ですね。	女性	60代
死について今迄聞いたことがなかったので、心にとめて、死ぬこと 生きること 考えてみたいと思えます。	女性	80歳以上
今日、お話を聞いた事、機会をみて身近な人達と話し合ってみてみたいと思えます。	女性	70代
実母が89歳で老人ホームにいます。今日のお話で、いろいろと考えさせられました。	女性	60代
まだまだ遠い話かと思わずにいつも準備できるように考えて行きたいと思えました。	女性	50代
死生観＝死ぬことと生きることは同じ。今後の生き方に学んで行きたいと思えます。	女性	60代
自分はどう考えるか？宿題が残りました。	女性	60代
自分は死んだ時、どれだけのもの(物質ではなく)が残せるのか？考えます。考えさせられました。	女性	60代
自分の事や主人の事に対しては、わかったような気がするが、親に対しては、複雑な気持ちです。	女性	60代
死というものが、知っているようで知らなかった。60代半ばで知ることが大事と思う。リビングウィルと同様家族で勉強したいと思えます。	女性	60代
若くして別れる時は、今日の話はよいと思うが、老後の事は、今、考えられないかもしれない。	女性	60代
リビングウィルをしっかりしたい。	女性	50代
生きてるうちに出来ること、様々なわだかまりがあるにしても感謝の言葉を伝えること。	女性	50代
死んだらどうなるかは考えるというか妄想はするが、死までのプロセスは考えた事もないし、家族、残された人達の事を考えないといけないんだなと学習したのかな？	女性	50代
私も主人を亡くしているので、ある程度言ってる事が理解できた。これからの生き方を一度ゆっくり考えたい。子供がいない私が、最後に頼れる人はだれか？健康で生活でき、仕事のできてる事に感謝したいと思う。最後は一人、死ぬ時は結局一人！	女性	50代
主人を亡くした時にあてはめて考えさせられました。	女性	70代
「死」について考えるいいきっかけになった。	女性	50代
深く考えた事がなかった。死んでいく時は、ただ死んでいだけと想っていた。こんなに深いものですか……	女性	60代

もっと自分で勉強したいと思いました。	女性	80歳以上
自分の死後の事を考えようと思った。自分の意志を正確に伝える。	女性	60代
私は1/15に52歳の息子が脊髄こうさくで倒れ、83歳の主人と81歳の私で毎朝病院に行っています。逆さを見てしまい、どうしてこんなことになったかと悩んでいます。若いから快復は早いですが、早くよくなってもらいたと思います。	女性	80歳以上
去る23年に夫を終末医療の制度を知ってから、市民病院にお願いし、利用させて頂きました。周囲の皆から「良く見たね」と感謝されました。	女性	70代
自分の人生の最後は自分自身にある意味 責任があり、まわりの人達との関係を清くもつ事です。	女性	60代
身近に死と向き合った人の話はすごいなと思った。その人でなければわからない事があると思う。	女性	50代
親子の関係と夫婦に引きつがれるものがあること、経験から学ぶ死生観 考えさせられました。	女性	60代
終末期は病院で死にたいです。	女性	60代
15年前に亡くなった夫を思い出し、とても苦しかった(がん死)	女性	60代
私も7年前主人を亡くしました。最後の言葉はお茶をくれでした。10年間主人の病に接し、主人の苦しみが今わかりました。看病が大変だったので、自分勝手な私はなさけなくなりました。	女性	70代
在宅はむづかしいが.....	女性	60代
現実的にはむづかしい.....	女性	60代
在宅医療を頼める医師がわかりません。主治医を決める事は難しいです。	女性	70代
在宅医療を母(90歳・一人暮らし)にしてあげたいと思いますが、家庭の事情があり、むづかしい。	女性	60代
私も看護が必要になった時、在宅医療が出来れば良いなと思っていますが、看護して下さる方が居るかと思っています。	女性	70代
LTNに興味を抱いた。	男性	50代